

水中世界の感動を味わえる "ダイバー" になる

PADI オープン・ウォーター・ダイバー・コース

PADI OPEN WATER DIVER COURSE

PADI オープン・ウォーター・ダイバー・コースは、潜水計画から海況の判断、トラブルの回避など、ダイビングを安全に楽しむために必要な知識とスキルを本格的に身につけるコースです。

このコースを修了すると、ダイバーとして必要な知識・スキルを身につけた証明としてのCカードが発行され、**コースで学んだ知識とスキルを応用して、受けたトレーニングと経験の範囲内で、監督者なしでダイビングすることができるようになります。**

※「受けたトレーニングと経験の範囲」とは、コースで使用するダイビングスポットで経験した海況（水面のコンディション、透明度、水温等）や、経験した深度、その日使用した器材（道具）などを指します。

※「監督者なしのダイビング」とは、バディと一緒に自己責任でダイビングを楽しむことを指します。

自分の趣味として、自己責任のもと本格的にダイビングを楽しみたいあなたには、

PADI オープン・ウォーター・ダイバー・コースがおすすめです。



参加前条件

年齢 15 歳以上
(ジュニア・オープン・ウォーター・ダイバーは 10 歳以上)

コースが修了すると・・・

1. 自分たちでダイビングの計画を立て、バディ・システムを守りながらダイビングを楽しむことができます。
2. インストラクターなどの引率をつけずにコンディションの良い海でダイビングができます。
3. ダイビング器材の購入やタンク・レンタルなどのサービスを受けることができます。
4. アドベンチャープログラムや各種スペシャルティ・ダイバー・コースに参加できます。

受講内容

知識の開発 / 5 セッション + プールダイブ / 5 セッション + 海洋実習 / 4 ダイブ

”できるダイバーになるために”

DiveAward での C カード取得講習はココがポイント！

ダイビングを安全に楽しむためには、必要な知識とスキルをしっかりと身に付けることが大切です。そのためには、限られた時間内に詰め込み、不安を抱えたまま講習を終わらせるのではなく、自信を持って「できた！」というレベルになるまで十分に時間をかけることが重要です。

PADI オープンウォーターダイバーコースでそのレベルに達するには、しっかりと知識の開発（学科講習）に加え、**実技講習【プール（限定水域）ダイブ + 海洋ダイブ】に少なくとも 3 日間、プール（限定水域）ダイブには少なくとも 7～8 時間**をかける必要があると PADI では考えています。

C カード取得はゴールではなく、ダイバーとしてのスタート！憧れの海の世界を快適に楽しむために、しっかりと講習をうけることをおすすめします。

※体験プログラム経験者は、担当インストラクターの判断によりその経験がオープン・ウォーター・ダイバー・コースの一部としての実績が認められます。

「C カード取得 = ダイバーとしての知識・スキルが身についている」ということ。

自分自身が納得いくまで、しっかりと講習を受けましょう

PADI の各種講習では、受講されるお客様に「何を、どのくらい身につけられるか？」を世界共通で定めています。

特に初心者の方のための講習では、安全にダイビングをお楽しみいただけるように…

- 身につけられる基礎知識について「学習目標」を定めています。
- 身につけられる基本スキル（テクニク）について「達成条件」を定めています。

また、講習全体を通じて PADI のインストラクターは…

- ◆ お客様の準備状態やペースに合わせて進めさせていただきます。
- ◆ 地域ごとのお役立ち情報も含め、様々なアドバイスをさせていただきます。
- ◆ 全ての「学習目標」や「達成条件」を満たされたお客様に認定の手続きをさせていただきます。

ですから、限られた時間の中で詰め込み、不安を抱えたまま終わるのではなく、納得いくまで時間をかけて「理解した」「できた」と自信を持って言うことができ、達成感を得られるような講習を受けることをおすすめします。